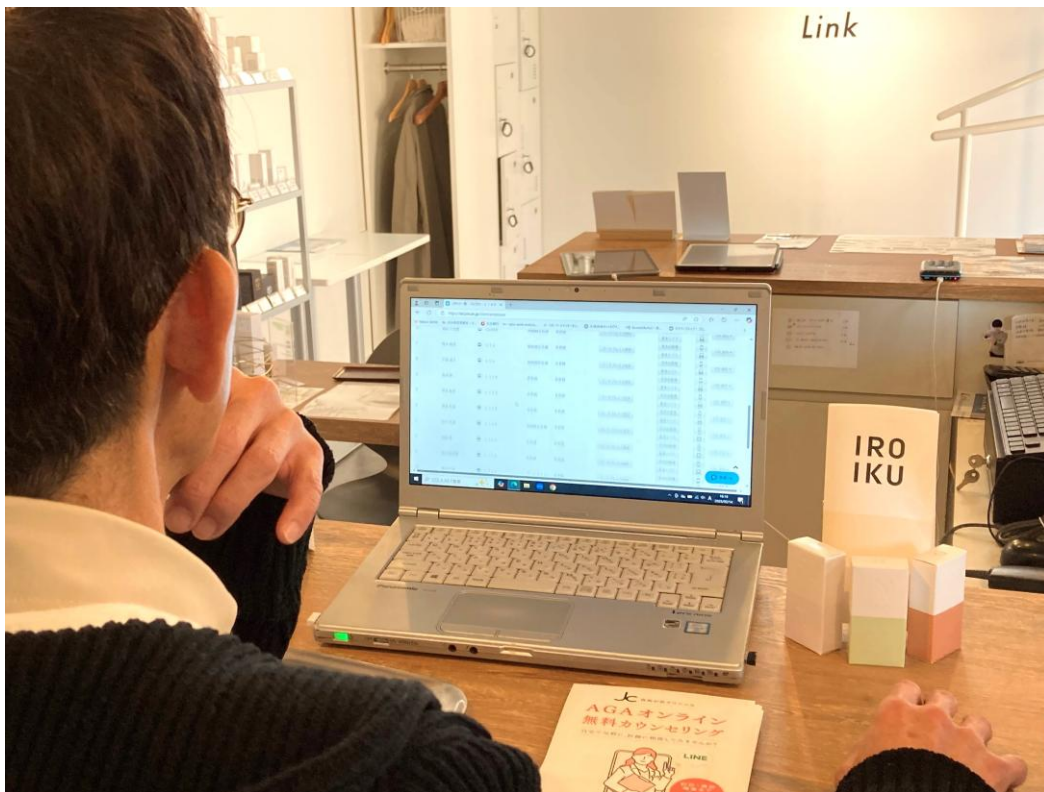


商工会とともに IT 経営サポートセンターを活用し、 経営課題を解決しながら働きやすい環境を実現

2025 年 03 月 24 日 | Link・hita 合同会社（美容院） × 日田地区商工会 大山支所（大分県）



大分県日田市で理美容室を 3 店舗運営する Link・hita 合同会社。代表の菅原楠生さんは、「社員にとって魅力的な職場環境を継続的に提供するにはどうすればよいか」を考える一方で、勤怠管理などのバックオフィス業務の負担の大きさに課題を感じていました。この悩みに対し、日田地区商工会大山支所の荻北梨香経営指導員が中小機構の「IT 経営サポートセンター」および「IT 化支援アドバイザー派遣」事業を活用して支援を実施。経営の合理化が進み、より良い職場環境の整備につながっています。

【経営課題】バックオフィスの業務負担が大きい

菅原さん 「25 歳の頃に母の床屋を継いで 2 代目となり、日田地区商工会の多岐にわたるサポートを受けて経営の基盤を整えてきました。現在 3 店舗まで成長し、業務改善助成金を活用して店舗改装も行なっています。」

荏北さん 「菅原社長は商工会の理事も務めておられ、理事会でお会いする機会が多くありました。その中で、『頑張る社員にしっかり還元し、働きがいのある職場をつくりたい』という強い思いをお持ちだと感じていました。」

菅原さん 「人手不足が続く中で、社員にとって魅力的な職場環境をどう提供すればよいかをつねに考えています。その一環として、今年4月から週休2日制を導入し、給与体系も見直しました。技術と店販売上を分けて評価し、給与や賞与へ反映する仕組みを整えたのです。しかし一方で、勤怠管理や給与計算などのバックオフィス業務の負担が大きく、商工会の荏北さんに『何か便利なアプリはないかな?』と相談したのです。」

荏北さん 「ご相談を受けた時、ちょうど日田地区商工会の経営支援会議で案内された中小機構の『IT経営サポートセンター』のことを思い出しました。この制度は、事業者だけでなく支援機関の職員も単独で相談できるのが特徴で、これまでの支援制度にはなかった新しい仕組みだと感じていました。オンラインで対応してもらえる点も、不便な立地の事業者や支援機関にとって大きなメリットです。そこで、『この制度を活用してみませんか?』とご提案しました。」

菅原さん 「私はITにあまり詳しくないため、最初は少し不安もありました。しかし、相談時間が1回1時間で複数回利用でき、費用もかからない。また、荏北さんも一緒に参加してくれるということで、それなら相談してみようと決意しました。」



【IT導入】「IT化支援アドバイザー派遣」事業も活用 導入したツール：勤怠管理システム『ジョブカン』

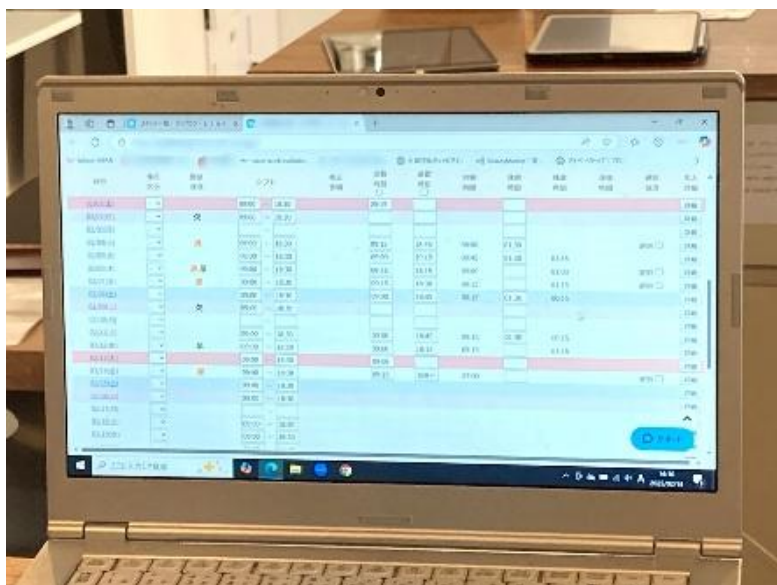
荏北さん 「最初にIT経営サポートセンターに相談したのは昨年5月のことです。そこから計3回の相談を重ね、勤怠管理システム『ジョブカン』を導入しました。しかし、当初は期待していたような大きな変化は見られませんでした。」

菅原さん 「というのも、その間に従業員の退職や独立が続き、IT 推進担当者が実務（散髪）にかかりきりになっていたのです。私自身も、経営に注力したいと考えながらも実務（散髪）から完全に離れることができず、月末・月初には経営関連のタスクを持ち帰り、深夜まで作業する日々が続いていました。」

荻北さん 「状況を改善するために、同じく中小機構の『IT 化支援アドバイザー派遣』事業をご提案いたしました。この制度では、中小企業や小規模事業者が抱える IT 導入・活用の課題を解決するために、専門家（IT 化支援アドバイザー）を派遣してくれます。」

中小機構・奈良アドバイザー（以下、奈良 AD） 「2025 年 1 月に店舗へ伺い、まず課題の整理を行いました。その結果、販促活動については問題がないことが確認できた一方で、『給与計算』『労務管理』『財務』といったバックオフィス業務の大半を菅原社長お一人が Excel で手作業している状況が明らかになりました。また、導入済みの勤怠管理システムも十分に活用されていないことが課題として浮かび上がりました。」

菅原さん 「7 月に『ジョブカン』を初期導入し、11 月からは有料版を利用していましたが、じつは従来の POS 管理も併用しており、勤怠管理の仕組みが統一されていなかったのです。その影響か、ジョブカンでは打刻漏れが多く、そもそもログインすらしていない（できていない）従業員もいました。」



奈良 AD 「従業員とのコミュニケーションには LINE を活用されていたので、グループ LINE を利用して『ジョブカン』の使い方を説明する動画の URL を共有し、簡単なマニュアルを整備するのが効果的だと考えました。さらに、Google ドキュメントなどのクラウドツールを活用して情報を共有することで利便性を高めるようにしました。そしてジョブカンでの打刻が習慣化してきたタイミングで POS での打刻を廃止し、ジョブカンに一本化するようにアドバイスしました。」

荻北さん 「専門家（奈良 AD）によるヒアリングを通じて、勤怠管理の効率化だけでなく、人事評価制度やシフト管理の課題も浮かび上がりました。そこで、新たに『勤怠管理の効率化』『人事評価制度の整備』『シフト管理の最適化』の 3 つのテーマで業務改善を進めることを決め、サポートを行いました。」

奈良 AD 「加えて、材料費率が業界平均と比較して非常に高いことも判明しましたね。今後は半分程度に削減したいというご要望も出てきました。」



【成果】課題の優先順位を整理し、次に取り組むべき行動が明確に

菅原さん 「当初、私は『勤怠管理を IT ツールで効率化できれば十分だろう』と考えていました。しかし、専門家のヒアリングを通じて本質的な経営課題を掘り下げることができ、想定以上の気づきを得ることができました。現在は、提案された複数のアプリの中から最適なものを選び、試運用を進めている段階です。」

荻北さん 「今回の支援を通じて、経営指導員として IT に関する専門的な知識がなくても、業務全体の流れや関連する課題を整理することで、真の課題を引き出せることを実感しました。事業者がなぜその相談に至ったのかを深く理解することで、より適切な IT ツールをご提案することができます。」

菅原さん 「今回の取り組みを通じて、『努力をしっかりと評価し、従業員のモチベーションを高めることで、長く働いてもらえる環境をつくる』という経営方針がより明確になりました。また、相談を重ねる中で、勤怠管理・人事管理・シフト管理の課題を整理し、優先順位を明確化できたので、次に取り組むべき行動が具体的に見えてきました。」

荻北さん 「これまで漠然としていた課題が可視化されたことで、今後の方向性が明確になったのですね。」

菅原さん 「そうですね。私はやりたいことやビジョンは持っていますが、それを整理して形にするのが苦手でした。しかし、専門家に相談を重ねながら、商工会の荻北さんが議事録を作成し、次に取り組むべきことを明確にしてくれたおかげで、確実に前へ進めていると感じています。」

荻北さん 「お役に立てて嬉しいです。これからも事業者の皆様にとって有益な制度を積極的に活用しながら、引き続きサポートしてまいります。」



Link・hita 合同会社

HP : <https://link-hita.jp>

所在地 : 大分県日田市中央 2 丁目 2-16

代表 : 菅原 楠生



ここからアプリの事例ページはこちら

【サポートノウハウ】IT 専門家の支援を活用し、本質的な課題解決へ

荻北さん 「昨年 4 月に経営指導員として日田地区商工会の大山支所に配属されました。支援機関は幅広い分野をカバーする必要がありますが、IT 分野に特化して深く支援するのは難しいのが現状です。だからこそ、実務経験が豊富な IT 専門家に相談できるこれらの制度は、単なるツール導入支援にとどまらず、事業者が抱える本質的な課題を引き出し、具体的で現実的な解決策を得る上で非常に心強い存在だと感じました。今後も、事業者にとって身近な IT サポーターとして、積極的に活用していきたいと考えています。」

【事業者の声】 これからの時代、IT を活用しない手はありません

菅原さん 「商工会の荻北さんが一緒に参加してくれたことが、本当に心強かったですね。小規模な事業者ほど『うちに IT は必要ない』と決めつけてしまいがちですが、実際にはどんな規模の事業でも活用できる部分は必ずあると思います。10 年前の私が IT の活用方法を知っていれば、もっとスムーズに事業拡大ができていたかもしれません。ぜひ、公的な支援制度を積極的に利用しながら、経営の効率化や従業員が働きやすい環境づくりを進めていってほしいですね。」

